

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力 I	授業科目名	基礎英語		
所属	外語観光学科	開講期間	1 年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	80	対応 D P	2,4
担当講師	吉田友哉	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 中学校英語から復習し、今後本格化する英語学習（TOEIC対策や観光英語検定対策、英会話等）に向けた準備を行う。					
〔到達目標〕 英検 3 級程度の身近な英語を理解し使用することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験（50%）、小テスト（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 授業内容の復習・問題演習に努めること。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、レベル判定ミニテスト				
3-22コマ目	英検 4 級レベルの問題演習と解説（リーディング、リスニング） ※適宜小テスト実施				
23-80コマ目	英検 3 級レベルの問題演習と解説（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング） ※適宜小テスト実施				
〔教材・テキスト等〕 検討中					
〔履修にあたっての留意点〕 初回のレベル判定ミニテストの結果次第では、授業計画を変更し、TOEIC L&R_ I の授業開始時期を早める場合があります。					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力 I	授業科目名	TOEIC L&R_ I		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	140	対応D P	2,4
担当講師	吉田友哉	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 ビジネスの場面における日常的かつ利用頻度の高い英単語や会話を理解し、英語によるコミュニケーションに対応できる語学力を習得する。					
〔到達目標〕 TOEIC®450 点以上を目指す。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験（50%）、小テスト（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 授業内容の復習・問題演習に努めること。					
授業計画・内容					
1コマ	授業オリエンテーション				
11コマ	リスニングセクション：Part1（写真描写問題）対策				
14コマ	リスニングセクション：Part2（応答問題）対策				
18コマ	リスニングセクション：Part3（会話問題）対策				
18コマ	リスニングセクション：Part4（説明文問題）対策				
14コマ	リーディングセクション：Part5（短文穴埋め問題）対策				
18コマ	リーディングセクション：Part6（長文穴埋め問題）対策				
32コマ	リーディングセクション：Part7（1つの文書／複数の文書）対策				
14コマ	過去問演習、模擬試験問題演習				
〔教材・テキスト等〕 TOEICテスト書きこみノート入門編（学研）、レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					

〔実務教員の実務経験〕

〔備考〕

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力 I	授業科目名	観光英語 I		
所属	外語観光学科	開講期間	1年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	150	対応DP	2,4
担当講師	野田拓志	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 外国人との交流を図るうえで必要な国際理解を深めるため、世界史や世界遺産について英語で学ぶことで、国際理解と英語力の向上を同時に図る。					
〔到達目標〕 代表的な世界史や世界遺産の概要について、英語で説明することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験（50%）、課題の内容（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 授業内容の予習・復習に努めること。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	世界史／授業オリエンテーション				
3-4コマ目	世界遺産／授業オリエンテーション				
2コマ×18回	世界史／单元ごとに本文読解および歴史事項の確認				
2コマ×18回	世界遺産／テキストに沿って読解・会話・聴解・発表				
1コマ	中間考査				
2コマ×18回	世界史／单元ごとに本文読解および歴史事項の確認				
2コマ×18回	世界遺産／テキストに沿って読解・会話・聴解・発表				
1コマ	学年末考査				
〔教材・テキスト等〕 英文詳説世界史 World History for High School CLIL英語で学ぶ世界遺産 CLIL World Heritage					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					

〔備考〕

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力 I	授業科目名	英会話 I		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	80	対応 D P	2,4
担当講師	野田拓志	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 気軽に英語でコミュニケーションがとれるようになることを目指し、英会話を楽しむ。 主に、観光場面の表現を学ぶ。					
〔到達目標〕 インバウンドとアウトバウンドの両方のバランスの取れた知識を習得する。 (観光英語検定 3 級レベル)					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験 (30%)、本授業は出席率 (30%)、受講態度 (40%) により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 アプリを活用し、自主的にトレーニングに取り組むこと。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション、アプリの基本設定				
19コマ	①シーン別会話トレーニング (聞き取り、書き取り、発話、発音チェック等)、重要表現の確認				
19コマ	②オンライン英会話 (対面で実施する場合もあり)				
	※原則として①②を 1 セットで繰り返していきます。				
40コマ目	中間考査 (1 対 1 によるロールプレイ形式)				
17コマ	①シーン別会話トレーニング (聞き取り、書き取り、発話、発音チェック等)、重要表現の確認				
17コマ	②オンライン英会話 (対面で実施する場合もあり)				
	※原則として①②を 1 セットで繰り返していきます。				
75-78コマ目	グループ演習 (学年末考査のロープレ対策)				
79-80コマ目	学年末考査 (グループによるロールプレイ形式)				
〔教材・テキスト等〕 オンライン英会話ツール English for Tourism -Basic-					
〔履修にあたっての留意点〕					

[実務教員の実務経験]

[備考]

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	観光マネジメント I	授業科目名	観光総論		
所属	外語観光学科	開講期間	1年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	50	対応DP	1,2,3
担当講師	藤原花連	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 宿泊業や旅行業、飲食業等の観光に直接的に関わる業種から、神社仏閣や商業施設など観光客の集客施設、旅客運送業、行政機関等、観光を取り巻く業種の現状や課題を理解し、今後のあり方について考える。					
〔到達目標〕 観光事業の今後のあり方について、自分なりの意見を述べるができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（40%）、受講態度（50%）、プレゼンテーション（10%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 普段から地元および国内外の観光資源に関心を持つことが望ましい。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション				
2-20コマ目	観光事業に係る基礎知識の習得				
21-47コマ目	観光関連業の現状と課題に係る調査研究およびレポート作成				
48-49コマ目	成果発表				
50コマ目	まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 調査研究はグループ活動を想定					
〔実務教員の実務経験〕 企業等における実務経験者					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	観光マネジメント I	授業科目名	サステナブルツーリズム		
所属	外語観光学科	開講期間	1年後期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	50	対応DP	1,2,3
担当講師	藤原花連	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 国内外の事例をもとに持続可能な観光コンテンツの考え方を理解し、新たなコンテンツ造成やコンテンツ運営の組織づくりに関する提案につなげる。					
〔到達目標〕 ・持続可能な観光コンテンツとは何かを説明できる。 ・コンテンツ運営に係る人材・組織づくりの重要性を説明できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（40%）、受講態度（50%）、プレゼンテーション（10%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 普段から地元および国内外の観光資源に関心を持つことが望ましい。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション				
2-7コマ目	サステナブルツーリズムの重要性と観光コンテンツの考え方				
8-27コマ目	持続可能な観光コンテンツの実践のポイント				
28-47コマ目	国内外のサステナブルツーリズムの事例研究およびレポート作成				
48-49コマ目	成果発表				
50コマ目	まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 事例研究はグループ活動を想定					
〔実務教員の実務経験〕 企業等における実務経験者					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	地域産業論 I	授業科目名	地域産業と経済		
所 属	外語観光学科	開講期間	1年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	60	対応DP	1,2,3
担当講師	藤原花連 他	一般教員・実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 地域産業に関する概念・理論を学び、ゲストスピーカーを招きながら地域資源（自然環境、伝統・文化、交通基盤、労働力、既存の地域産業等）の有効活用と経済の発展について考える。					
〔到達目標〕 既存の地域産業が直面する現状と課題を考察できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（30%）、受講態度（50%）、プレゼンテーション（20%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 普段から地域産業の問題に関心を持つことが望ましい。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、地域産業の基本概念・理論				
3-16コマ目	地方創生の仕組みと事例紹介				
17-30コマ目	企業が担う役割と事例紹介				
31-56コマ目	釜石市/三陸沿岸部の地域産業の現状と課題に係る調査研究およびプレゼン作成				
57-59コマ目	成果発表				
60コマ目	まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 グループ活動を想定					
〔実務教員の実務経験〕 企業における実務経験者					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	地域産業論 I	授業科目名	インターンシップ		
所属	外語観光学科	開講期間	1年後期		
授業方法	実習	授業時間数	40	対応DP	1,2,3,4
担当講師	担任・各企業等担当者	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 特定の地域産業の実態について内側から見聞きし、問題発見や課題解決のヒントを得る。 また、お互いの体験報告を共有することで自分が体験した産業以外の実態や課題も知る。					
〔到達目標〕 様々な観点から地域産業の課題を考察できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は出席率（50%）、受講態度（50%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-5コマ目	事前指導（ビジネスマナー等）				
6-35コマ目	実習				
36-40コマ目	事後指導（振り返り）				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕 各企業等の現場担当者					
〔備考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	I Tリテラシー基礎	授業科目名	情報リテラシーとネットリテラシー		
所属	外語観光学科	開講期間	1年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	20	対応DP	1,2
担当講師	山田健太郎	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 情報化社会に必要な基本知識や情報モラルを学び、インターネットやデータを有効に活用できるようになる。					
〔到達目標〕 ・自他社の権利を侵害せずに情報活用ができる。 ・インターネット上で効率の良い情報収集（検索）ができる。 ・コンピュータウイルスやインターネットを悪用した犯罪から身を守ることができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は検定試験結果A（50%）、受講態度（50%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション、インターネットの基礎				
2-3コマ目	インターネットでの被害				
4-6コマ目	インターネット関連の法規				
7-9コマ目	インターネット利用者のモラル				
10コマ目	インターネットのしくみ				
11コマ目	コンピュータウイルス				
12コマ目	インターネットセキュリティ				
13コマ目	最新情報				
14-18コマ目	iBut過去問演習				
19-20コマ目	iBut受験				
〔教材・テキスト等〕 iBut（インターネットベーシックユーザーテスト）公式テキスト					

〔履修にあたっての留意点〕

〔実務教員の実務経験〕

〔備考〕

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	I Tリテラシー基礎	授業科目名	プレゼンテーション		
所属	外語観光学科	開講期間	1年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	7	対応D P	1,2
担当講師	松島理香子	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 データやビジュアルを駆使して論理的な情報伝達力を養う。併せて、データの収集方法や見方、分析方法等についても学ぶ。					
〔到達目標〕 ・目的に沿った方法で報告資料の作成ができ、プレゼンテーションができる。 ・スライドを用いて、聴衆に趣旨が伝わるプレゼンテーションができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（40%）、受講態度（20%）、プレゼンテーション（40%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、PowerPointの基本操作、自己紹介スライドの作成・発表				
3コマ目	プレゼンテーションの目的と発表技法および効果的なスライド・資料作成のポイント				
4-5コマ目	伝わるプレゼンテーション実践				
6-7コマ目	相手を動かすプレゼンテーション実践				
〔教材・テキスト等〕 レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕 企業におけるI T実務経験者					
〔備考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	I Tリテラシー基礎	授業科目名	動画制作基礎		
所属	外語観光学科	開講期間	1年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	36	対応DP	1,2
担当講師	小林大樹	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕					
<p>商品や店舗、地域等の魅力を発信するツールとして動画の撮影・編集技術を習得する。 併せて、取材交渉の基本や魅力を最大に引き出すインタビュー技術、シナリオ構成本力などについても学ぶ。</p>					
〔到達目標〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・縦型動画や横型動画を編集・投稿することができる。 ・動画制作・投稿の趣旨に賛同してご協力いただくための撮影取材交渉ができる。 					
〔成績評価の方法・基準〕					
<p>本授業は課題の内容（30%）、受講態度（40%）、プレゼンテーション（30%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。</p>					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
<p>授業内で終わらなかった制作課題は、次回の授業までに必ず終わらせておくこと。</p>					
授業計画・内容					
1-3コマ目	授業オリエンテーション、環境設定（アプリインストール、アカウント作成等）				
4-6コマ目	スマートフォン用動画ソフト（CapCut）を使った編集技術				
7-9コマ目	スマートフォン用動画ソフト（CapCut）を使った編集（撮影～編集～発表）				
10-12コマ目	撮影取材交渉のマナーと店舗訪問・取材交渉				
13-15コマ目	店舗の撮影取材～編集				
16-18コマ目	店舗の紹介動画発信（取材先への報告・確認、サムネイル作成、成果発表）				
19-21コマ目	PC用動画ソフト（PowerDirector）を使った編集技術				
22-24コマ目	PC用動画ソフト（PowerDirector）を使った編集（撮影～編集～発表）				
25-27コマ目	YouTube発信の応用と店舗訪問・取材交渉				
28-30コマ目	店舗の撮影取材～編集				
31-33コマ目	店舗の紹介動画発信（取材先への報告・確認、サムネイル作成、成果発表）				
34-36コマ目	総まとめ（動画投稿の流れ・注意点、収益化について等）				

〔教材・テキスト等〕 レジュメ
〔履修にあたっての留意点〕
〔実務教員の実務経験〕 企業等における実務経験者
〔備考〕

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	I Tリテラシー基礎	授業科目名	Web制作基礎		
所属	外語観光学科	開講期間	1年後期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	60	対応DP	1,2,3
担当講師	山口裕	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト制作に必要なHTML、CSSの基礎を学び自作サイトを公開するために必要な知識を身につける。 					
〔到達目標〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・HTML、CSSを利用してオリジナルのWebページが作成できる。 ・テーマに沿った複数ページ構成のホームページを制作することができる。 					
〔成績評価の方法・基準〕					
本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業内で終わらなかった制作課題は、次回の授業までに必ず終わらせておくこと。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、環境設定（インストールと拡張機能の設定）				
3-4コマ目	Webサイトの仕組みを知る				
5コマ目	HTMLの基本を理解する				
6-12コマ目	HTMLのタグを理解する				
13-15コマ目	フォームタグを利用しフォームを作る				
16-19コマ目	ページの構成を理解し、グループ分けの方法を理解する				
20-21コマ目	CSSの基本を理解する				
21-25コマ目	CSSを利用して文字や文章を装飾する				
26-29コマ目	CSSを利用しページの背景を彩る				
30-31コマ目	CSSのセレクトアの指定方法を理解する				
32-36コマ目	ページレイアウトの基本を理解する				
37-40コマ目	ページレイアウトの設定演習				

41-45コマ目	(仮)店舗のホームページ制作の演習
46-51コマ目	課題演習1. 趣味を紹介するホームページを制作する
52コマ目	課題演習1. 制作発表
53-59コマ目	課題演習2. グループで地元を紹介するホームページを制作する
60コマ目	課題演習2. 制作発表
〔教材・テキスト等〕 レジュメ	
〔履修にあたっての留意点〕	
〔実務教員の実務経験〕 企業における I T 実務経験者	
〔備考〕	

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養 I	授業科目名	社会心理基礎		
所属	外語観光学科	開講期間	1 年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	20	対応 D P	1,3
担当講師	松島理香子	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・自分のやる気を維持したり人間関係を構築していくうえで重要となる「人の心理」について、基本的な理論を理解する。 ・問題解決に必要な仮説思考法を理解する。 					
〔到達目標〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の感情を適切にコントロールし、人の心情に配慮した行動をとることができる。 ・問題解決・目標達成に向けた課題設定ができる。 					
〔成績評価の方法・基準〕					
本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、学習心理学「心と行動の関係」				
3-4コマ目	認知心理学「心と物事の捉え方の関係」				
5-6コマ目	生理心理学「身体と心の関係」				
7-8コマ目	知覚心理学「見る・聞く」と心との関係」				
9-10コマ目	社会心理学「自分と他者の心」				
11-12コマ目	感情心理学「気持ちとやる気」				
13-14コマ目	知能と心「頭を使うことと心との関係」				
15-16コマ目	自己理解と人との関わり方				
17-18コマ目	仮説思考法				
19-20コマ目	学ぶ目的と目標設定				
〔教材・テキスト等〕					
レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					

[実務教員の実務経験]

[備考]

(様式 1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養 I	授業科目名	キャリアデザイン I		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	10	対応 D P	1,3,4
担当講師	大矢由美子	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 過去の経験を洗い出し、自分自身の興味・関心事や得手不得手・適性等を整理する。					
〔到達目標〕 自分自身の特性について、過去のエピソードを交えながら説明することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション、適性検査				
2-5コマ目	自己分析				
6-10コマ目	自己 P R 文、作文の書き方				
〔教材・テキスト等〕 レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養 I	授業科目名	業界職業研究 I		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年通期		
授業方法	大矢由美子	授業時間数	30	対応 D P	1,2
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 業界や職業に関する理解を広げながら、自分自身の適性や興味と照らし合わせて将来就きたい職業について考える。					
〔到達目標〕 ・職業を選択するうえで基準となることを、自分の言葉で説明できる。 ・自分自身の就職活動について、主体的にスケジュール管理ができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 ・自主的に調査研究活動に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、業種・職種理解、求人票の見方				
3-20コマ目	業界研究、職業研究（適宜ゲストスピーカーを招聘予定、必要に応じてフィールドワークを実施）				
21-23コマ目	業界職業研究調査報告資料作成				
24-25コマ目	業界職業研究調査報告発表				
26-30コマ目	受験先企業研究				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養 I	授業科目名	業界職業研究 I		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応 D P	1,2
担当講師	大矢由美子	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 業界や職業に関する理解を広げながら、自分自身の適性や興味と照らし合わせて将来就きたい職業について考える。					
〔到達目標〕 ・職業を選択するうえで基準となることを、自分の言葉で説明できる。 ・自分自身の就職活動について、主体的にスケジュール管理ができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 ・自主的に調査研究活動に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1-2コマ目	授業オリエンテーション、業種・職種理解、求人票の見方				
3-20コマ目	業界研究、職業研究（適宜ゲストスピーカーを招聘予定、必要に応じてフィールドワークを実施）				
21-23コマ目	業界職業研究調査報告資料作成				
24-25コマ目	業界職業研究調査報告発表				
26-30コマ目	受験先企業研究				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力Ⅱ	授業科目名	TOEIC L&R_Ⅱ		
所属	外語観光学科	開講期間	2年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	120	対応DP	2,4
担当講師	吉田友哉・藤原花連	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 ビジネスの場面における日常的かつ利用頻度の高い英単語や会話を理解し、英語によるコミュニケーションに対応できる語学力を習得する。					
〔到達目標〕 TOEIC® 700点以上の高得点を目指す。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験（50%）、小テスト（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 授業内容の復習・問題演習に努めること。					
授業計画・内容					
10コマ	リスニングセクション：Part1（写真描写問題）対策				
12コマ	リスニングセクション：Part2（応答問題）対策				
16コマ	リスニングセクション：Part3（会話問題）対策				
16コマ	リスニングセクション：Part4（説明文問題）対策				
12コマ	リーディングセクション：Part5（短文穴埋め問題）対策				
16コマ	リーディングセクション：Part6（長文穴埋め問題）対策				
30コマ	リーディングセクション：Part7（1つの文書／複数の文書）対策				
8コマ	過去問演習、模擬試験問題演習				
〔教材・テキスト等〕 TOEIC L&Rテスト書きこみノート全パート攻略編（学研）、レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力Ⅱ	授業科目名	観光英語Ⅱ		
所属	外語観光学科	開講期間	2年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	100	対応DP	2,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕					
予約関連業務、ホテル関連業務、出入国に関する手続き、機内放送等のアナウンス、食事、通貨、交通機関等、観光・旅行業に必要な基本的な英語および英語による日常会話を理解する。					
〔到達目標〕					
全国語学ビジネス観光教育協会 観光英語検定2級合格を目指す。					
〔成績評価の方法・基準〕					
本授業は定期試験（50%）、小テスト（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であることと、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業内容の復習・問題演習に努めること。					
授業計画・内容					
1コマ	授業オリエンテーション				
5コマ	2級筆記：単語問題対策（英語→日本語、日本語→英語）				
8コマ	2級筆記：シチュエーション問題対策（旅行中に起こり得る場面の会話）				
8コマ	2級筆記：文章作成問題対策（単語の並べ替え）				
8コマ	2級筆記：長文読解対策（旅行パンフレットやホテル等のHPの読み取り）				
20コマ	2級筆記：観光関連知識問題対策（世界／国内旅行地理検定の問題演習）				
2コマ	2級リスニング：写真描写問題対策				
4コマ	2級リスニング：図・イラスト情報読み取り問題対策				
8コマ	2級リスニング：一問一答式会話問題対策				
8コマ	2級リスニング：短い会話文問題対策				
8コマ	2級リスニング：長文問題対策				
20コマ	2級過去問演習				

〔教材・テキスト等〕 観光英語検定試験 問題と解説 2級〈四訂版〉、レジメ English for Tourism -Intermediate-
〔履修にあたっての留意点〕
〔実務教員の実務経験〕
〔備考〕

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力Ⅱ	授業科目名	英会話Ⅱ		
所 属	外語観光学科	開講期間	2年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	100	対応D P	2,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 ビジネス英会話（簡単なものであれば専門用語が含まれていても理解できる）ができるレベルを目指し、様々な場面設定での英会話を習得する。					
〔到達目標〕 ビジネスの専門用語が含まれる英会話に対応できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は定期試験（30%）、本授業は出席率（30%）、受講態度（40%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 アプリを活用し、自主的にトレーニングに取り組むこと。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション				
24コマ	①シーン別会話トレーニング（聞き取り、書き取り、発話、発音チェック等）、重要表現の確認				
24コマ	②オンライン英会話（対面で実施する場合もあり）				
	※原則として①②を1セットで繰り返していきます。				
50コマ目	中間考査（1対1によるロールプレイ形式）				
22コマ	①シーン別会話トレーニング（聞き取り、書き取り、発話、発音チェック等）、重要表現の確認				
22コマ	②オンライン英会話（対面で実施する場合もあり）				
	※原則として①②を1セットで繰り返していきます。				
95-98コマ目	グループ演習（学年末考査のロープレ対策）				
99-100コマ目	学年末考査（グループによるロールプレイ形式）				
〔教材・テキスト等〕 オンライン英会話ツール English for Tourism -Intermediate- 等					
〔履修にあたっての留意点〕					

[実務教員の実務経験]

[備考]

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	観光マネジメントⅡ	授業科目名	観光地域づくり実践		
所属	外語観光学科	開講期間	2年通期		
授業方法	実習	授業時間数	100	対応DP	1,2,3,4
担当講師	藤原花連	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 地元企業や自治体と連携してグローバルとローカルの観点から地域の観光振興を図る方策について考え、発信する力を養う。					
〔到達目標〕 ・普段の生活や文化の中にある要素から、観光客に提供して喜ばれるサービスのアイデアを発案できる。 ・サステナブルツーリズムに配慮した釜石市および三陸沿岸地域の観光振興に寄与する提案ができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（30%）、受講態度（50%）、プレゼンテーション（20%）により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 普段から地元および国内外の観光資源に関心を持つことが望ましい。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション				
2-44コマ目	サステナブルな観光コンテンツの実践演習				
45-50コマ目	中間発表				
51-90コマ目	サステナブルな観光コンテンツの実践演習およびプレゼン作成				
91-94コマ目	最終プレゼンテーション				
95-100コマ目	振り返り資料まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 グループ活動を想定					
〔実務教員の実務経験〕 企業等における実務経験者					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	地域産業論Ⅱ	授業科目名	ブランディングとマーケティング		
所属	外語観光学科	開講期間	2年通期		
授業方法	講義・実習	授業時間数	100	対応D P	1,2,3,4
担当講師	(調整中)	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 地元企業や自治体と連携してグローバルとローカルの観点から地域産業の振興を図る方策について考え、実践する力を養う。					
〔到達目標〕 新商品の開発やイベント企画等に取り組み、実際に商品化やイベント運営を行うことを目指す。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容(30%)、受講態度(50%)、プレゼンテーション(20%)により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 普段から地域産業の発展に関心を持つことが望ましい。					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション				
2-4コマ目	ブランディングとマーケティングの基本理解				
5-20コマ目	グループ活動による企画書作成と連携先企業等の決定				
21※-92コマ目	※企画および連携先確定次第開始 企業等と連携した実践活動(新商品・サービスの開発やイベント企画運営等)およびプレゼン作成				
93-98コマ目	最終プレゼンテーション				
99-100コマ目	振り返り資料まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 連携先企業等については、学生自らがグループで作成した企画書をもとに交渉にあたることを想定。					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	I Tリテラシー応用	授業科目名	W e b制作応用		
所 属	外語観光学科	開講期間	2年通期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	90	対応D P	1,2,3,4
担当講師	(調整中)	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 観光マネジメントや地域産業論で調査した内容等を活かし、地域の活性化につながるW e bサイトをグループごとに制作する。					
〔到達目標〕 自治体や各種団体のHPからリンクを貼っていただけるレベルの完成度をを目指す。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容(50%)、受講態度(40%)、プレゼンテーション(10%)により評価する。また、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-16コマ目	授業オリエンテーション、SNSの統合方法				
17-26コマ目	OAuth認証の理解				
27-32コマ目	SNSメタデータの理解				
33-48コマ目	JavaScriptの基本理解				
49-56コマ目	SNSのポリシーとガイドラインの理解				
57-86コマ目	グループ活動による制作 課題「地域の魅力を発信する」				
87-90コマ目	成果発表・共有				
〔教材・テキスト等〕 レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕 企業におけるI T実務経験者					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	言語運用能力Ⅱ／観光マネジメントⅡ／ 地域産業論Ⅱ／ITリテラシー応用	授業科目名	卒業研究		
所 属	外語観光学科	開講期間	2年後期		
授業方法	実習	授業時間数	170	対応D P	1,2,3,4
担当講師	藤原花連 他	一般教員・実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 他の科目の学びと合わせた総合的な研究に、企業等と連携して取り組むことで、学生生活の集大成とする。 グループで研究テーマを設定し、制作物または提言資料にまとめ提出・プレゼンテーションを実施する。					
〔到達目標〕 グループ内および連携先と適切なタイミングで情報共有ができ、協力を得ながら成果を残すことができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（30%）、出席率（10%）、受講態度（30%）、プレゼンテーション（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-24コマ目	テーマ設定のための検討・調査・交渉～企画書作成				
25-84コマ目	調査研究活動				
85-90コマ目	中間発表				
91-150コマ目	調査研究活動				
151-156コマ目	最終プレゼンテーション				
157-170コマ目	振り返り資料まとめ				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕 本校で学んだ全科目の集大成として取り組みます グループ活動を想定					
〔実務教員の実務経験〕 企業等における実務経験者					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養Ⅱ	授業科目名	キャリアデザインⅡ		
所属	外語観光学科	開講期間	2年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	10	対応DP	1,3,4
担当講師	松島理香子	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 社会人としての将来の理想像について、時代の変化も加味しながら考えることで、具体的な目標設定を行う。					
〔到達目標〕 10年後の自分の理想の姿について、できるだけ具体的な理由を添えて説明することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1コマ目	授業オリエンテーション、キャリアビジョンとキャリアプラン				
2コマ目	キャリアプランとライフプラン				
3-10コマ目	キャリアプランニング				
〔教材・テキスト等〕 レジュメ					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養Ⅱ	授業科目名	業界職業研究Ⅱ		
所属	外語観光学科	開講期間	2年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応DP	1,2
担当講師	大矢由美子	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕 業界や職業に関する理解を深め、職業の選択を行う。 社会人に必要なビジネス知識の基礎を学ぶ。					
〔到達目標〕 ・明確な志望動機を持って、受験先企業等を決定できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は課題の内容（50%）、出席率（20%）、受講態度（30%）により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
授業計画・内容					
1-10コマ目	受験先企業研究				
11-30コマ目	ビジネスリテラシー基礎（社会人基礎力・基本行動）				
〔教材・テキスト等〕					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	基礎教養Ⅱ	授業科目名	就職試験対策Ⅱ		
所属	外語観光学科	開講期間	2年前期		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応D P	1,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・就職試験で出題されることが多い言語（国語）、非言語（算数）、時事・社会分野の問題演習を行う。 ・新聞記事を用いて意見交換を行う。 					
〔到達目標〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・応用レベルの問題を解くことができる。 ・指定された時間内に問題を解くことができる。 					
〔成績評価の方法・基準〕					
本授業は定期試験（50%）、小テスト（20%）、受講態度（30%）により評価する。また、提出物の期限が厳守され、すべての評価が「可」以上であること、出席率が80%以上であることも単位取得の条件とする。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・自主的に問題演習に取り組むこと。 ・普段から新聞を読む等、社会の出来事に興味を持ち情報収集に努めることが望ましい。 					
授業計画・内容					
10コマ	SPI言語分野問題演習				
10コマ	SPI非言語分野問題演習				
10コマ	時事・社会分野問題演習（新聞記事を用いたディスカッション含む）				
〔教材・テキスト等〕					
検討中					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

(様式1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	公務員試験対策特講 I	授業科目名	夏の入門講座		
所属	外語観光学科	開講期間	1年夏期集中		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応DP	1,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	選択	
〔授業のねらい・概要〕 初級公務員試験の1次試験を突破するうえで必要な学力を養う。また、公務員に求められる資質について理解する。					
〔到達目標〕 ・人文・社会科学分野の頻出テーマについて、基礎レベルの問題が解ける。 ・一般知能分野の頻出テーマについて、基礎レベルの問題が解ける。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は小テスト(20%)、出席率(40%)、受講態度(40%)により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 自主的に問題演習に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1コマ目	社会科学頻出範囲基礎				
2コマ目	人文科学頻出範囲基礎				
3コマ目	文章理解・資料解釈頻出問題基礎				
4コマ目	数的処理頻出問題基礎				
5コマ目	判断推理頻出問題基礎				
〔教材・テキスト等〕 レジュメおよび過去問集を予定					
〔履修にあたっての留意点〕 授業計画の5コマを6日間実施					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備考〕					

(様式 1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	公務員試験対策特講 I	授業科目名	冬の基礎講座		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年冬期集中		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応 D P	1,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	選択	
〔授業のねらい・概要〕 初級公務員試験の 1 次試験を突破するうえで必要な学力を養う。また、公務員に求められる資質について理解する。					
〔到達目標〕 ・人文・社会科学分野の頻出テーマについて、応用レベルの問題が解ける。 ・一般知能分野の頻出テーマについて、応用レベルの問題が解ける。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は小テスト (20%)、出席率 (40%)、受講態度 (40%) により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 自主的に問題演習に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1 コマ目	社会科学頻出範囲応用				
2 コマ目	人文科学頻出範囲応用				
3 コマ目	文章理解・資料解釈頻出問題演習				
4 コマ目	数的処理頻出問題応用				
5 コマ目	判断推理頻出問題応用				
〔教材・テキスト等〕 レジュメおよび過去問集を予定					
〔履修にあたっての留意点〕 授業計画の 5 コマを 6 日間実施					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					

(様式 1)

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	公務員試験対策特講 I	授業科目名	春の実践講座		
所 属	外語観光学科	開講期間	1 年春期集中		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応 D P	1,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	選択	
〔授業のねらい・概要〕 初級公務員試験の 1 次試験を突破するうえで必要な学力を養う。また、公務員に求められる資質について理解する。					
〔到達目標〕 ・人文・社会科学分野の過去問題が解ける。 ・一般知能分野の過去問題が解ける。					
〔成績評価の方法・基準〕 本授業は小テスト (20%)、出席率 (40%)、受講態度 (40%) により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 自主的に問題演習に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1 コマ目	社会科学頻出問題演習				
2 コマ目	人文科学頻出問題演習				
3 コマ目	文章理解・資料解釈頻出問題演習				
4 コマ目	数的処理頻出問題演習				
5 コマ目	判断推理頻出問題演習				
〔教材・テキスト等〕 レジュメおよび過去問集を予定					
〔履修にあたっての留意点〕 授業計画の 5 コマを 6 日間実施					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					

授業シラバス

釜石市国際外語大学校

単位名	公務員試験対策特講Ⅱ	授業科目名	夏の直前講座		
所 属	外語観光学科	開講期間	2年夏期集中		
授業方法	講義・演習	授業時間数	30	対応D P	1,4
担当講師	(調整中)	一般教員	分類	選択	
〔授業のねらい・概要〕					
初級公務員試験の1次試験を突破するうえで必要な学力を養う。また、公務員に求められる資質について理解する。					
〔到達目標〕					
・模擬試験で得点率7割以上を獲得できる。					
〔成績評価の方法・基準〕					
本授業は小テスト(20%)、出席率(40%)、受講態度(40%)により評価する。					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
自主的に問題演習に取り組むこと。					
授業計画・内容					
1日目	AM：過去問題または模擬試験問題による実践演習 PM：間違えた問題を中心に見直し確認・個別質問対応				
2日目	〃				
3日目	〃				
4日目	〃				
5日目	〃				
6日目	〃				
〔教材・テキスト等〕					
レジュメおよび過去問集を予定					
〔履修にあたっての留意点〕					
〔実務教員の実務経験〕					
〔備 考〕					